

紅丹与申

批把葉湯

カ
一肉桂
ガ
宿砂
ガ
義尤
カ
木香
青は
藿香

一肉桂	カラ
宿砂	ガラ
義朮	カテ
木香	カラ
藿香	青は
丁子	カラ
批はゆう	カラ
蒼朮	カラ
吳茱萸	カラ
大黃	カラ
右極味あつき湯式度ふり出し用ひ、跡よくせんじ用ひ	

龍腦丹

一川萼拾目 一宿砂廿目 一防風廿目

—吉更廿目 —甘草四匁 —薄荷八十目

右六味極細末ニして蜜ニよく祢る也

第一 たんセキ 一切之初リ 藥也

安泰湯

——乾姜州拾四目——當帰武拾目——川骨九目

一白朮唐八目

東華錄

一肉桂八目
京東

一サフラン武田

右藥壺組目方百式拾九目ヲ四拾包ニ分ツ

是等ノ薬種之中忌病之容躰ニ応し前書安泰湯本方江加味

致進シ申候

定価之外加味代取不申候

五
米田家文書

(米田徳七郎氏蔵)

一
大和國今住組藥屋組合取極連印帳

安政七年

(表五)

安政七年二月

國中組合取極連印帳

葛上郡今住村

一 徒御公儀様兼而被為仰出候御趣意急度相守可申者勿論
南都藥種取締所定法書之通仲間一同不作法無之様入

念可申候事

和漢藥種売買之儀者、夫々定法有之候処、近來組合内ニ定法取崩、纔之近薬者至而下直致シ、素人分リ兼候

遠薬者高直又者斤目方与相減シ不実之致売方候族も有之趣、右者全不正之取計決而有間敷事ニ付、向後一同入念正路ニ商内いたし、仲間相互ニ差支無之様可致、若此上不正之致売買候族有之候ハ、取締所ヘ申出仲間相省キ候共申分無之筈ニ候事

当國中ニおいて、白目斤之品物所々ニ而斤目不同有之
不宜ニ付、此度相改京大坂定法之通調製拵之品武百斤
ニ相定、其余唐目斤之品生製共是迄之通正路ニ商内取

但、切替リ之儀ハ、六月廿五日・十二月十日限ト相

定、右日限乃早々壳方致間敷候事

近來人參其外唐藥ニ似寄紛敷品壳廻リ候者有之由、不正藥種之儀ハ毎々被仰出も有之、尤功能用法ニ寄人命ニ可拘太切之品ニ付、組々ニ而得与入念、若紛敷藥種壳廻リ候者有之候ハ、早速最寄行司惣代江可申出候

当国与他国医家江薑種商內決而不致、他国与当国江入
込医家并素人江薑種并香具類等直壳不致前々取極之

外、近来他国商人猥入达医家其外江直壳之者有之、組合差支八不及申、自然不正之品物持扱候而八第一取

所名前等聞取、早速最寄行司惣代江可申出候事

國產和藥并合藥株ニ而國產和藥山方江直買又者他國出荷売等、和藥種業躰之差支相成候儀者いたしまじく候事

自分奉公ニモ無之を奉公人抔与相偽為買廻、組合等牴
之差支為致候族も有之由、右者不法重頭之致し方決而
不相成ニ候、向後実々召抱候奉公人者格別、其余買入
方ニ手廻リ兼候節ハ、同渡世之者江中買為致可申、万

一不法之族有之候八、早速取締所江可申出候事

但、仲間内々山方江先銀或者手付等相掛リ有之分
外仲間内々買入儀者、相互二決而致間敷候事

合藥仲間之儀者、調合壳藥其外藥種染料繪能具香具砂糖小壳渡世之儀二付、藥種并和藥種株札二而合藥仲間

之差支相成候儀致間敷事

一合藥仲間之内、家伝之秘方売弘之薬、同銘紛敷類薬等
相互ニ差扣可申者勿論、売場置合之先々ニおるて他之
薬を誹謗いたし、互ニ直段引下ヶ羅売等致し候族有之
由、第一無益之損失故障之基決而不宜事ニ付、仲間相
互ニ実意正路ニ致、重頭之売方致間敷候事

一薬種合薬店召遣之者、不奉公又者年限相済候ものニ而
も、先主江無慮対召抱候儀致間敷、且又奉公人心得違
ニ而品物取出シ候薬種類等及見次第、其主人江相知ら
せ決而買入申間敷候事

一薬種株札譲リ受切替之節者、其組行司へ申出、仲間披

露之上取締所江可申出、尤仲間振舞料先規之通金貳兩
年行司江出金為致可申候事

一薬種売掛ケ代銀、近來不払之向有之業躰差支ニ付、先
規仲間取極之通、不払の方者一同へ及披露ニ、勘定相
立候迄相互ニ商内差控申候事

但、不実之致売方、自然不算用ニ相成候儀者別段之

事

一國中年行司参会之儀、先規之通毎年二月八月十一日ト

相定有之、右参会且往返入用等仲間一同相拘候義ニ
付、薬種屋ハ銀五匁、和薬種合薬屋ハ貳分五厘宛、例
年九月ニ年行司へ可相渡候、右集錢参会之節、持寄諸
入用仕払可申候、尤年行司之内、若差支有之候ハ、
慥成名代差出決而不參致間敷候事

右之条々國中惣組合一同申合、先規取極ニ順じ相定候
上者、急度入念無違失相守正路ニ取引可致候、万一右
取極ニ相背不作法之もの有之候ハ、取締所へ申出、仲
ケ間相背キ候共聊故障申間敷等、為其議定書一同連印
如件

安政七年二月

葛上郡今住村

年行司
太兵衛
助印

今住組

薬種屋

葛上郡今住村

同郡鳥井堂村
新右衛門

同郡名柄村

庄蔵

印

和菓種屋

葛上郡古瀬村	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同
郡鳥井堂村	郡北窪村	郡今住村	郡持田村	郡市尾村	郡市尾村	郡北窪村	郡今住村	郡持田村	郡市尾村	郡市尾村	郡北窪村	郡今住村	郡持田村	郡市尾村
喜右衛門	宗右衛門	友次郎	善七郎	太右衛門	太右衛門	宗右衛門	友次郎	善七郎	太右衛門	太右衛門	宗右衛門	友次郎	善七郎	太右衛門
藤四郎														
印	印	印	印	印	印	印	印	印	印	印	印	印	印	印

合葉屋

葛上郡今住村	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同
郡鳥井堂村	郡稻宿村	郡稻宿村	郡閨屋村											
勇助	太助	太助	善太郎											
次郎右衛門														
武兵衛	太兵衛													
斎文助	太平次													
儀右衛門														
高市郡車木村	高市郡池ノ内村													
忠次郎	庄助	太平次	善兵衛	太平次										
印	印	印	印	印	印	印	印	印	印	印	印	印	印	印

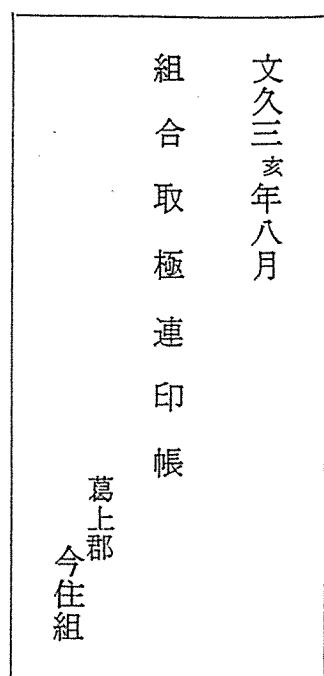
同	葛上郡東佐味村	弥右衛門	善兵衛	印
同	郡朝町村	九兵衛	藏	印
高市郡薩摩村	葛上郡關屋村	藤	次郎兵衛	印
高市郡坊城村	葛上郡南佐味村	伴	与	印
高市郡矢田村	葛上郡柏原村	弥	兵衛	印
同	郡奉膳村	嘉	十郎	印
同	郡今庄村	源右衛門	佐兵衛	印
高市郡車木村	葛上郡柏原村	弥	十郎	印
同	郡今庄村	伝	佐兵衛	印
高市郡市尾村	葛上郡柏原村	門	藏	印
同	郡觀音寺村	藤	兵衛	印
葛上郡南鄉村	清三郎	弥助	助	印

一當組合取締ニ付今度從御公儀様御触流之御趣意、組合

但し和薬買入ニ付自分奉人ニ茂無之素人手元ニ遣ひ
(公脱)

組合

定



二 大和國今住組藥屋組合取締連印帳

文久三年

和薬種屋	同 郡新田村	平右衛門	印
合藥屋	同 郡今住村	源右衛門	印
合藥株	葛下郡常門村	清右衛門	印
合藥株	葛上郡名柄村	甚兵衛	印
合藥株	同 郡同 村	弥十郎	印
和薬株	同 郡宮戸村	新六	印
和薬株	同 郡名柄村	權治郎	印

一 同堅相守可申候事
一他国より当国江薬種合藥類医家并夫々江壳廻り候商人及見次第国名所等得与相尋候上、行司国惣代江振り向相対済之上、取締所印鑑手板無之商人自儘ニ為壳廻申間敷候事
一当国藥種屋中漢蘭藥種類植物小箱物無株之もの江壳込素人買持為致候儀決而不相成、藥種株所持之もの江者勝手次第壳付可申事
但し素人金遣用両壳小壳等不苦候
一漢蘭藥種植物小箱者勿論和薬類ニ而茂組合外素人内々買持或者質物引当与唱壳致し候もの有之候ハヽ、早々年司より可被申出候事
一当国出產和薬種類他国之ものヲ引入、案内手引を以地方山方相廻リ直買ハ不及申、当国素人共和薬類売買ニ相携候もの有之候ハヽ、早々年行司江申出聞入申者ハ行司より取締所江可被申出候事

一 薬種和薬種組合之外紛敷素人荷物運送出入有之趣、右

躰之儀無之候様他国出口荷次問屋向々江及懸合置、右

問屋ニおるて荷主届先等為相改事

一 合薬組合之儀者前々仕来作法通相守、薬店ニ順し候儀者勿論和薬類多候共、斤壳両壳等決而致間數候事

一 他国製壳藥取次所之儀、当組合御再興以来仲ヶ間江加入不致もの茂有之、今般組々取調他国壳藥取次所者仲ヶ間江加入不致もの者向後取次不相成候事

一 他国壳藥取次ト唱、其製元江内々入魂、自製又者取次所ニ而薬種和薬類并砂糖染料類等壳買決而不相成候事但し壳藥取次壳ニ付代銀相滯候節ハ、当取締所江可被申出候事

右ヶ条之趣組合一同堅相守不作法無之様入念可申候、為其連印仍而如件

文久三年八月

葛上郡今住組

年行司

米田丈助

一 薬種屋

葛上郡鳥井堂村

新右衛門

(印)

一 和薬種

同 郡名柄村

同 村 庄 蔵

高市郡市尾村

葛上郡今住村

同 郡持田村

葛上郡北窪村

同 郡南佐味村

同 郡古瀬村

同 郡鳥井堂村

同 郡朝町村

葛上郡東寺田村

同 郡大井田村

同 郡閑屋村

同 郡奉膳村

同 村 善

同 村 忠右衛門

同 村 喜兵衛

太右衛門

善七郎

太兵衛

惣右衛門

友次郎

藤四郎

甚四郎

三郎

三郎

七郎

七郎

兵助

兵助

万村

源三郎

太郎

太郎

助

(印)

(印)

(印)

(印)

(印)

一
合
菜
屋

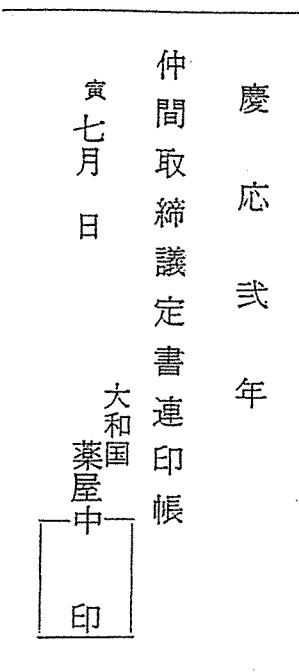
同	同	同	同	同	同	同	同	葛上郡池之内村	高市郡車木村	同	同	同	同	同	同
郡蛇穴村	同	郡西佐田	郡柏原村	郡奉膳村	同	同	郡名柄村	同	同	村	村	村	村	村	村
哲	太	太郎	吉	隅	助	助	善兵衛	忠	庄	太平次	善兵衛	右衛門	源右衛門	丈助	太平次
印	印	印	印	印	印	印	印	印	印	印	印	印	藏	印	印

葛上郡東佐田村	惣	七
高市郡市尾村	弥十郎	印
葛上郡南郷村	藤石衛門	印
同 郡觀音寺村	忠四郎	印
同 村	忠助	印
高市郡矢田村	伴清三郎	印
葛上郡柏原村	兵衛	印
同 村	嘉十郎	印
同 郡重坂村	小三郎	印
同 郡玉手村	七	印
吉野郡大岩村	寛右衛門	印
葛上郡奉膳村	安兵衛	印
同 郡名柄村	元姓	印
權次郎		印

三 大和国薬屋仲間取締議定書連印帳

慶応二年

(表紙)



事

一 近年類薬數多出来、仲ヶ間内ニ而類薬表判目印等其儘返し彫いたし、甚紛敷相互ニ困リ入申候、自今同銘たりとも文字筆法替、不紛様可致事

一 合薬渡世商売トハ申ながら、人間病苦を救ヒ一服一粒ニ而其苦患遁れ候程之品ニ候得者、大切に修合可致事
一 得意先ニ而せり賣下賣虛言惡口申触し候族茂有之哉ニ承リ、向後相慎、若心得違ニ而得意先ニ左様之儀慥成証拠捕候ハヽ、仲ヶ間参会之節一同カ其廉急度取締可致、其節之諸入用者其人カ出銀可致事

一 都而是迄先カ差入居候得意先江、跡カ参リ同名之薬者勿論何之名印之薬たりとも、卸並カ直下ケニいたし薬売込候儀者決而致間敷候、若心得違之方御座候ハヽ、取締之節諸入用ハ前同断取計方ニ可致事

一 諸国得意先ニ而互ニ置合セニ相成候時者、他之薬を誇リ自分之薬を高まんいたし候儀決而不相成、互ニ差支定ニ取極メ候上者、薬味撰上品入念調合可致事

一 仲ヶ間内召遣ひ之奉公人、先主を不奉公いたし、又者

得意先ニ而不実之動キいたし、主人江しれ暇差出し候

もの、外方召遣ひ吳候様直々参り、又者仲人を以頼ニ

参リ候族者、先主江懸ケ合速ニ差支無之趣相答候ハ、

勝手ニ召遣ひ候事

一仲間召遣之奉公人給銀之儀者、壱ヶ年ニ

上奉公人 銀五百匁

中奉公人 同三百五拾匁

下奉公人 同貳百匁

右之通相定メ候事

一仲間置合せ先ニ而他之薬売切明袋ニ相成有之、其袋引

上ケ自分之薬ト入替候族も有之、左様之儀者決而致間
數候事

一旅中ニおるて酒宴遊興耽ケ博奕拵ニ携候もの見聞ニ及

候ハ、急度異見を加ヘ、不用ニおるてハ帳面荷物取
揚ケ國元ヘ申遣ヘく候事

一旅宿ニおるて頓死・頓病・長煩其外如何様之儀出来候
とも、近辺見聞次第早速馳付成丈ケ世話相互ニ可致事
一定宿之儀者申合其所ニ而同宿可致、至而都合不宜候得

者勝手可致事、成丈ケ壱宿ニ泊リ候得者廻リ人ヲ始末

行届申候様可致事

一右仲ケ間取締候上者、壱ヶ年ニ壱度ツ、仲ケ間差支無

之様参会可致候、其節不參御方者参会諸入用一統割懸

ケ可申候、右箇条之趣通一致承服候上者、相互ニ正路

ニ渡世可致候、若仲ケ間之内他國ヘ出、心得違を以前
条壱ヶ条ニ而も約定取崩もの有之候ハ、仲ケ間内ル
取締所ヘ差出し急度取締可申候、右ニ付諸入用之儀ハ
不法人カ急度弁銀可仕筈、為後日之仲ケ間一統取締議
定書連印依而如件

但、掛方之儀者、見せ屋売たりとも三割揚ケ之売直
カ四割引カ下売者決而不相成、心得違無之様可致事

慶応貳年

寅七月廿九日

今住村

米田 大助

同村

米田 治郎右衛門

同村

中嶋 太兵衛

同村

中嶋 太助

同村	中嶋	太平治	印
今住村	中嶋	紋藏	印
市尾村	東谷	善七郎	印
同村	東田	忠兵衛	印
同村	和田	嘉七郎	印
池之内村	吉田	忠兵衛	印
市尾	米田	源助	印
同村	植村	善兵衛	印
同村	藤右衛門	藤右衛門	印
高井村	浅井	幸助	印
同村	要谷	忠四郎	印
藤井村	田中	弥八郎	印
同村	安田	儀助	印
下土佐町	米田	喜兵衛	印
同村	安田	善兵衛	印
同村	大嶋	多吉 支配人	印
同村	石川	喜兵衛	印
同村	孫兵衛		印
同村	大谷屋卯兵衛		印

上土佐	下子嶋	万屋	五兵衛	印
清水谷	下河辺	伊助 支配人		
原谷村	岡村	榮助	印	印
觀音寺村	野口村	喜多	清兵衛	印
同村	米田	良助	印	
同村	橋木村	藥屋	利右衛門	印
大井田村	池之内村	藥屋	清治郎	印
下村	三輪	福田	茂兵衛	印
橋木村	西之宮	薬屋	平八	印
同村	柳生村	村嶋	清五郎	印
同村	今井	茂平治	善右衛門	印
同町	香久山屋卯兵衛	嘉助	利右衛門	印
吉林	松尾	勘兵衛	清治郎	印
五兵衛	弥兵衛	勘兵衛	平八	印

同町	戸毛村	新宮
曾我村	米屋	与兵衛
坊城村	松本	吉治郎
小房村	前田	文治郎
長尾	前部	良助
道穂村	椿本	九郎兵衛
新庄村	蔵田	仁斎
御所町	根成柿	支配人
中川	足立	伴藏
木村	左太郎	印
木村	九兵衛	印
同町	奥野	市兵衛
同町	野口	除々(後筆)
同町	糸屋	印
車木村	葵屋	印
丹生谷村	清八	印
鉢立村	佐右衛門	印
大岩村	前田	宗十郎
同村	樹田	善右衛門
杉本	安兵衛	印
文内	印	印

フ

戸毛村	新宮	平内
同村	奉膳村	駒谷
同村	小原	源三郎
同村	葵屋	弥兵衛
同村	葵屋	玄尚
同村	葵屋	善七
朝町村	重坂村	印
五條西新町	米田	印
岩本	九兵衛	印
同東上	小三郎	印
吉田	半兵衛	印
市	与七郎	印
烟屋村	又七	印
上市	仲屋	印
嶋	茂右衛門	印
生川	宗助	印
慶信	助	印
同断車屋	松浦	印
安田	清助	印
惣七	安治郎	印
越中國富山惣代	印	印

加賀領惣代滑川

高田 甚 吉 印

松井 栄 吉 印

六 玉井家文書

(玉井義輝氏蔵)

一 西大寺豊心丹につき訴状

宝永二年

宝永二年二月廿七日

西大寺惣代

以上

謹口上書を以願上候覚

一 西大寺豊心丹の來由者仁治二年(興正)^(鉢尊)菩薩四十二歳の時
少彦名命石落神一人の老翁と現し菩薩戎を受け、その
酬恩のために一つの薬方を示し給ふ、是を豊心丹と名
く、服用するに其益速なり、則東門の辺に社を建て是
を石落神と名く、此神ハ能樂艸の性をあきらめ衆生の
病を治し給ふ、年の始に咒薬の法会として今に到て秘
法を修し薬を加持仕事御座候

二 西大寺豊心丹につき裁訴状

覺

古文書
2 一於御当地ニ所々豊心丹雁薬仕、西大寺寺号面々共之
院号判形迄似せ申候而商売仕、又者國々へ遣し申候得

近年西大寺豊心丹之儀所々ニ而似セ薬令調合、西大寺
寺号并院号迄も似セ候而商賣候段、兼々相聞江不届之

ハ、上々様の御服用も難計奉存候、勿論似セ薬之調合
何とも無心元奉存候、然ニ無薬力似セ薬発向仕候得
ハ、次第ニ豊心丹之名譽捨リ申候段、迷惑千万奉存
候、乍憚右之趣致聞召上、御当地町中似セ薬不仕候様
ニ被仰付被下候者、一山之者とも難有可奉存候

普門院寛慶 印

一之室蜜堯 印

極樂院尊覺 印

唐院高等覺 印

南都御番所